

さやま生活支援コーディネーターニュース

一福祉でまちづくり

発行 狭山市社会福祉協議会 地域福祉担当

〒350-1305 狭山市入間川 2-4-13 狭山市社会福祉会館内

Tel 04(2954)0294 E-mail daihyou@sayama-shakyou.or.jp

こんにちは！生活支援コーディネーターです！！

生活支援コーディネーターは、地域の様々な活動や、資源をつないだり調整を行い、生活支援や介護予防の体制づくりを進めることが役割です。このニュースでは、狭山市で始まっている地域での仕組みづくりを紹介します。

第1層協議体

第1層協議体とは…住民、自治会、民生・児童委員、NPO、ボランティア、行政、社協など多様なメンバーで、狭山市全域の課題や仕組みづくりについて話し合う場のことです。

第2回第1層協議体の定例会を行いました。（7月19日）

各地域で行われている住民主体の支え合い活動の報告と、市内の全域的な地域課題について話し合いをしました。地域課題としては、①居場所の確保②移送手段③見守りの仕組みづくりなどがあげられました。第2層協議体や分科会（※後述）との連携による検討を今後も継続的に進めます。

地域福祉フォーラムを開催しました。（6月23日）

平成30年度第1回地域福祉フォーラムを市民交流センターで行いました。

「1%の科学と、99%の思いやり」と題して、在宅医療の現場から、丸木記念福祉メディカルセンターの齋木 実先生をお迎えしてご講演いただきました。

自然に穏やかな死を迎えるための準備として、在宅医療について知ることや、周囲がどのように患者や家族に寄り添えるかという齋木先生のお話は、涙あり笑いありの和やかな雰囲気の中で進みました。続いて、在宅での看取りを経験した利用者のご家族の平林佳代子さんから体験談が発表され、看取りの過程で起きた葛藤や苦労も知ることができました。



1部の講師を務めて頂いた
齋木 実先生



在宅での看取りの体験を話す
利用者家族の平林 佳代子さん



会場の様子

参加した方からは、「逝き方は生き方であると実感した」「看取りの体制は地域を巻き込んで支えていくもの」「在宅医療のことを初めて知った」「今回のような会はぜひ続けて」等々のたくさんの感想をいただきました。次につながるような企画ができればと考えています。

第1層協議体分科会について

「分科会」では、全地域的な課題について各テーマに分かれて、課題に近いメンバーと第1層協議体メンバーが集まり話し合いを行っています。

★有償福祉サービスを考える分科会…7月11日（水）に開催しました。次回10月開催の予定です。

★コミュニティサロン分科会…第7回定例会を9月27日（木）13:30～15:30社会福祉会館で開催します。小地域ネットワークについての意見交換と、狭山市在宅医療支援センターの機能を学ぶ講座を行います。

第2層 協議体

2層協議体とは…狭山市内を10のエリアに分け、それぞれの地域の特色をいかした地域づくりについて話し合う仕組みのことです。

(狭山市内の10のエリア…入間川・入間川東・富士見・入曾・堀兼・奥富・柏原水富・新狭山・狭山台)

2層のそれぞれのエリアの活動をご紹介します。



みんなが集う地域の居場所 柏原エリア

「きのえね坂の家がオープンしました！」

柏原地区では子どもから高齢者まで多世代の交流ができるような地域を目指し、常設の拠点づくりを進めてきました。今年の6月に拠点となる場所が決定してからは、多くの地域の方に来ていただけるように、どんな場所だったら地域の方々が来たいと思うのか、快適に過ごすことができるのかを考えながら日々、準備を進めてきました。

他にも地域の方々の協力を得て、スロープや手すりを設置したり、外にひさしをつくったり等々…拠点の屋内外の改装を行いました。驚くことに、ほとんどの大工仕事は住民の皆さんの手で行われているんです！柏原の皆さんの努力の積み重ねで出来たのが現在のきのえね坂の家なのです。



改装を重ねた現在のきのえね坂の家！



そうめんを使う竹を運びます

「世代間交流で流しそうめんを行いました！」

8月21日には世代間交流事業で流しそうめんと昔遊び体験を行いました。流しそうめんを使う竹も伐るところから皆さん一緒に準備してくださいました！！

当日は大人から子どもまでたくさんの参加者で、きのえね坂の家がいっぱいになりました。流しそうめんでは、一緒に流れてくる野菜をキャッチできるかを遊びながら子どもたちも大興奮。「おなかいっぱい食べた！」と嬉しそうでした。

昔遊びでは、風車や竹とんぼなどのおもちゃを皆で作って楽しみました。作ったおもちゃはおみやげに持ち帰り、世代を越えて皆さんで、夏の楽しい思い出を作りました！

これをきっかけに、夏休みや放課後の居場所として、地域のお子さんやそのお父さんお母さんにもきのえね坂の家に来てもらえるようになると嬉しいです。

きのえね坂の家は毎週火・木・土の14:00～17:00に開放しています。地域のどなたでも涼みに来たり、お話ししに来たり、もちろん何もなくてもいいんです！なんとなく懐かしい気分になれる地域の居場所です。皆さんのお越しをお待ちしています。



流れてくるそうめんを
上手にキャッチしていました



昔遊びを皆で楽しみました！

「おたがいさま♡ふじみの創刊号ができました！」

富士見地区では、住民主体の支え合いのまちづくりを目指して続けてきた「住民支え合い勉強会」をもとに、「富士見地区地域福祉を考える会」を立ち上げました。

話し合いの中では、「地域に交流の場があったらいいな」「ちょっとしたお手伝いならできるかも」「買い物や外出の手伝いが必要な人がいる」「地域には隠れた人材がいるのでは」など様々な意見が出されました。引き続き毎月1回の定例会で、今後の仕組みづくりを考えていきます。



おたがいさま♡ふじみ作成の様子
皆で作って皆で配っています。

「おたがいさま♡ふじみ」は、一人も取りこぼさないことを目指して、自治会加入者・未加入者、老若男女や年齢を問わず全ての方を対象にしています。

活動を地域の皆さんに知ってもらうことと、仲間を増やすことを目的に、広報紙を創刊しました！メンバーの皆さんで地域に配っています。誰でも参加できますので、ご興味のある方は是非お問合せください。



おたがいさま♡ふじみ 創刊号

3つの『たち』で住民団結！

入曽エリア

「いりそ支え合いサロン・デ・たちのプレ開催！」

「いりそ支え合いサロン・デ・たち」は、入曽支部エリアの住民が、昨年度からの勉強会を経て、子どもからお年寄りまでの幅広い交流、情報交換及び地域住民のニーズ把握ができる拠点づくりのために開催するものです。住民の話し合いの中で、1.「立っち」=子どもが立ち上がる。成長する。2.「ハイ・タッチ」=みんなで喜びを共有する。3.「バトン・タッチ」=次の世代の子どもたちにつなぐ。という3つを合言葉に、この会の愛称を「たち」に決定しました。

8月12日（日）には、入間野神社を毎月お掃除している「南入曽としとらず会」を招いて、同神社社務所にて、「いりそ支え合いサロン・デ・たち」のプレ開催をしました。

このプレ開催は9月21日（金）の初回開催に向けて試験的に開催したもので、実際の手順を確認したり、今回参加した皆さんがさらにこの活動を広めてくれることを目的に行いました。

そして、その後も長く続けていくために、参加者の皆さんに「月何回このようなサロンがあったらよいか」「何時ごろあいているとよいか」「あなたの身近に、一人暮らしであまり出かけない人がいるか」などもききました。今回得られた貴重な意見を次回にいかして、よりよい運営を目指しています。



テーブルにはお菓子、おいしいコーヒー、冷たいお茶、そしてスタッフが持ち込んだかわいいミニ盆栽が並び、にぎやかな会になりました！

『前回からの進捗状況です！』

福祉でまちづくり 奥富エリア

「第2層協議体会議を初開催！」

奥富地区では第2層協議体の仕組みが立ち上がってから初めての定例会議を行いました。今まで関わってきた機関やメンバーが集まりグループワークを行い、地区のニーズや「あったらいいな」というサービスの検討会を行いました。会議であがった話や案をもとに、今後家事援助等を中心に住民の皆さんが必要とする事業の展開や気軽に参加できる居場所づくりの充実に努めていきます。

●「いきいき百歳体操」

奥富公民館 毎週金曜日

9:30～11:00

●「じいじとばあば」

奥富公民館 9/21・10/26・11/16・12/11

10:00～11:30



じいじとばあばの様子



第2層協議体定例会の様子

お互いに支え合う地域づくり 入間川エリア

「運送ボランティアを募集しています」

茶べり場を開催しているイオン武蔵狭山店は、「茶べり場のついでにイオンで買い物ができる」と買い物支援にもつながっています。7月からは運送ボランティアを募り、試験運行として2台で送迎を行い、より多くの方が参加できました。

今後も住民の皆さんが主体となって、多くの方々の居場所を目指していきます！

●入間川「茶べり場」

イオン武蔵狭山店 毎月第1木曜日

14:30～16:30

●こぶし福祉会リバーサイドかすみがわ食堂

毎月第3木曜日 14:30～16:30

ひとりでの参加も、話をきいているだけでも大丈夫！
地域のみんな集まれ！！

茶べり場

イオン武蔵狭山店での様子



♥ 伝言板

●出前講座

出前講座もやっています！

「自分の地域でも話がきいてみたい」「サロンで講座ができないかなあ」「地域の困り事があるんだけど」「こんなこと地域でやってみたい」という方がいらっしやいましたら、ぜひお気軽に生活支援コーディネーターを地域に呼んでください。お問い合わせは下記まで。

♥ 編集後記

各地域で始まっている皆さんの活動を一緒に見せていただくと、会議でワイワイガヤガヤ話し合ったり、居場所づくりで大工仕事をしたり、本当に楽しそうですね。「地域のことを知ろう」「地域のこんなことが困っている」という話し合いから発展してきた活動が、こんなに多彩に広がってきました。活動の様子を少しでも多くの皆さんにお伝えできればと思います。次号でも順次ご紹介していきますので楽しみに！

お問合せは 狭山市社会福祉協議会 生活支援コーディネーターまで



社会福祉法人

狭山市社会福祉協議会

Facebook では狭山市で行われている活動を
紹介しています！



Facebook

<http://www.facebook.com/sayama.shakyo/>

〒350-1305 狭山市入間川 2-4-13

狭山市社会福祉会館内

TEL.04(2954)0294 FAX.04(2954)4343

E-mail daihyou@sayama-shakyou.or.jp

HP <http://www.sayama-shakyou.or.jp>

